

2005 年 2 月 1 日発行  
発行人：徳丸 公義  
発行所：神戸市中央区海岸通 8  
神港ビルヂング 5 階 509  
TEL：078 - 393 - 0050  
FAX：078 - 393 - 0051  
(FAX 番号が新設になっています。)  
E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)  
URL：<http://www.kobekeio.org/>

## ～ 1 月例会報告 ～

辰野 芳之 (昭 42 経)

例会当日 1 月 21 日、六甲の山にはしぐれが舞い、街にも今冬一番かと思われる寒波が吹き荒れておりました。



倶楽部ルームの暖かさに誘われて？早めに集まった数人により定刻前からビールで第 1 回目の乾杯が始まりました。そのうちに五代会長が登場、「ウー 寒い！ 今日日本酒は無いのかな？」との声がかかり、天木さん、辰野が早速大丸へ走り一升瓶が到着です。やはり冬はお酒がよろしいようで……。

五代会長からは、楽しく有意義な倶楽部活動を進めていこう、などと洒脱な年頭挨拶があり、何回目かの乾杯（正式な）となりました。（BRB 新年号には、心にしみる会長の挨拶が掲載されています。是非お目通し下さい。）また今秋の関西合同三田会は城崎温泉西村屋で開催されます。主催する但馬を神戸が全面的に支えなければなりません。多くの皆さんの参加と協力をお願いしたいとの話もありました。

徳丸幹事長からは、タイゴルフツアー計画なども PR されました。

そして待望の淡路屋さん特製、三段重お弁当が配られ、会場には談笑の輪が一段と拡がり、盛り上がります（この弁当はおいしくて、本当にお値打ちものです。寺本さんご配慮ありがとうございます。）途中、ウッチー氏の社長就任漫談（挨拶？）なども入り、アツという間に楽しい 3 時間が過ぎたのであります。

お開きの前に、「去年は新潟中越地震で大きな被害が出ました、かつて阪神・淡路大震災時には全国の仲間から助けられた、その恩返しをしたい。まず新潟三田会へ義捐金を送りたい。さらには、インドネシアなどの津波被害にたいしても何かをしなければならぬだろう。」との会長提案により会場にカンパ袋が廻りました。今後とも皆様の絶大なご協力をお願いいたします。

終わりに 私事ですがこの場を借りてひと言お礼を。小生この 3 月に、関西での赴任を終え東京へ戻ることになりました。神戸慶應倶楽部には 2 年余の短い在籍でしたが、皆様に暖かく迎えて頂き、おかげさまで充実した関西生活を送ることができました。ありがとうございました。初めてのそして修学旅行以来の西国生活の中で（仕事はさておき）良かったこと……マンモス大阪ではなくアットホームな神戸に入会できたこと（身元引き受けの八巻先輩に感謝）西国 33 寺巡礼を廻りきったこと（先週で満願）など。残念なこと……大台ヶ原訪問が積み残しになりそうなことなど。では、東京へお越しの折にはお声をかけてください。

『若き血』の思い出



いさの  
砂野 耕一（昭二十八経）

私が塾を卒業し川崎重工業の神戸本社に入社したのは昭和二十八年です。帰郷すると早速、神戸慶應倶楽部に入会しました。当時は海運業、貿易業、金融業をはじめ各界で活躍の皆さんを中心に喧々諤々神戸の発展、日本の復興そして欧米各国の動向など話題は世界に及び倶楽部へ行くのが楽しみでした。

六大学野球の慶早戦の時には、倶楽部でラジオの前に集まり一杯飲みながらの応援で盛り上がり、ゲームが終ると三宮に繰り出して「若き血」を声高らかに歌ったものです。  
慶早戦は明治三十九年に始まり、爾来両校は応援合戦に凌ぎを削ってきた。明治四十年に作られた早稲田の名校歌「都の西北」に対して、当時の慶應の応援歌は「天は晴れたり気は澄みぬ、ドンドン」と太鼓をひっぱたく歌でいくら声を張り上げても齒が立ちません。

塾生の間から新しい応援歌が欲しいという声が大きくなり、堀内敬三さんに作詞作曲をお願いすることになりました。

堀内さんは「都の西北」に勝てる応援歌という条件を聞き入れられて「都の西北」とは全く違う発想でテンポの速い曲をまず作られました。

作詞も大正デモクラシーの影響で「哲学する者」とか「思索する者」という言葉が流行っていたので、先ず「若き血に燃ゆる者」という文句が出てきて、あとは力強い言葉を連ねて一番だけで繰り返し歌えるように、「陸の王者、慶應、タンタン」で終る詩を完成されました。この詩は北原白秋にも賞められた素晴らしいもので、昭和二年十一月の慶早戦で初めて披露されることになりました。

この応援歌は試合の二週間前に完成

しましたが、テンポの速い歌の指導が出来る部員が応援指導部にいなかったの  
で、当時普通部三年生で非常に歌が上手と評判の藤山一郎さんが選ばれました。

若き日の藤山一郎さんと先輩方の熱意により昭和二年の慶早戦で早稲田に完勝したのです。そして、これは縁起が良い歌だということラジオに乗って全国に広まったというお話を伺ったことを思い出します。

若き血に 燃ゆる者  
光輝みてる 我等  
希望の明星 仰ぎてここに  
勝利に進む我が力 常に新し  
見よ精鋭の集うところ  
烈日の意気 高らかに  
遮る雲なきを  
慶應 慶應 陸の王者 慶應

# 会員だより

## 遅まきながらハネムーン！

畑 斗茂美（平 5 経）

今年 9 月終わりに結婚後 1 年たってようやく新婚旅行にでかけた。行き先選びに大層迷ったが、ロンドンに入りユーロスターでパリにわたって、そこから TGV でブルゴーニュワインの産地等を巡り、美味しいワインと料理を堪能しようという事に決めた。他に候補だったのは、B R B 6 月号で坂本会員が書いておられたスコッチウイスキーの産地を訪ねる企画であり、どちらにせよお酒絡み。旅行は何かテーマみたいなものがあつたほうが一層楽しめる気がするが、お酒以外のテーマが浮かんでこないのが問題だと思わなくもない。

最初に入ったロンドンがテーマと無関係で、在住している大学時代の友人と会う為だったが、ここを経由した事で、後のフランスでの食事の美味しさが際立つ結果となった。

運悪くパリを経由する日が大規模なモーターショーの開催期間で、手頃なプチホテルは軒並み満室。結局パリ郊外の、ミレー・ルソー等多くの画家が居を構えその素朴な風景を描いたことで有名なバルビゾン村で、昭和天皇もかつて利用されたというシャトーホテルに宿泊した。併設のレストランでジビエ料理とちょっと高級なワインを飲食して満足。ただそうそう日本でジビエなど食べつけないので、いささか私には臭みが強すぎた気もする。

パリに戻って TGV で南下してリヨンへ。ブルゴーニュ地方ではないが、美食の街ということで旅程に加えた。ローヌとソーヌというふたつの川が縦断する街は本当に美しく、丘からみる景観もとてもすばらしい。街にはブション(フランス語でコルクの意)と呼ばれる居酒屋が点在するが、居酒屋とは思えない料理の美味しさとワインの豊富さに感動!!これ以上お腹に入らないという位、コート・デュ・ローヌとパテを飲食して 2 人で 5000 円程度という安さも魅力。パテはアルミ型に入ったもの(美味!!)がどかかとテーブルにおかれ、好きなだけ取って食べてよしという気軽さ。つけあわせのピクルスも壺

ごと。

ブルゴーニュ地方は、ディジョンとボヌの 2 都市をまわった。2 都市間には数多くのブドウ畑とワイナリーが点在し、バスツアーに参加すると畑やセラーを見学しながら試飲もさせてくれる。有名なロマネ・コンティの畑も見ることができた。年間わずか 6000 本程度しか作られないワインのぶどう畑はたった 50Ha ばかりの区画で、周囲を囲む石壁には恭しく「Romanee-Conti」と記されていた。さすがにワイン本体には手が出ないので、畑の写真だけとって我慢した。ディジョンも美食の街として有名で、牛や兔を土地のワインで煮込んだ料理やエスカルゴ等を食べたが大層美味しい。フランス料理の本に頻出する色とりどりのディジョン・マスタードが添えられて見た目も楽しかった。

当初の旅のテーマだった美味しいワインと料理を堪能することにつき、大満足して帰ってきた。おかげで元の体重に戻すのに数週間かかったが……。



## 賀詞交歓会

新年 1 月 5 日(水) 倶楽部ルームにおいて新年の初顔合わせが行なわれました。

開室を待ちかねた会員の皆さまが三々五々集まられ、夕方 5 時のお開きまで総勢約 30 名の方々が、日頃の例会とはまた違った雰囲気でも和やかに歓談されました。時事問題、趣味、旅行、ゴルフなど多方面にわたり話題が尽きることなく、皆さま方の造詣の深さに改めて感じ入りました。

途中用意していた笹の葉すしが好評で、お酒も足りなくなり、急ぎ大丸に 2 度も買いに走るという嬉しいハプニングもございました。

会員の皆さま、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。(事務局：糸海恵津子)



# 同好会だより

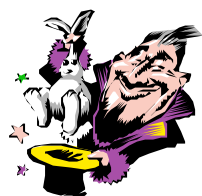
## マジック同好会

お待たせしました！

塚本 明久（平9 総合）

この度、神戸慶應倶楽部マジック同好会が発足することになりました。

いま日本は、空前のマジックブームでテレビ等いたるところでマジックが盛んに演じられています。マジックというと「むずかしい、不器用だからダメ」と思っている人が多いようですが、実はやさしくて器用さも不要です。



私は、だれにでも出来るマジックを手ほどきさせていただきたいと考えています。

本同好会では、「ユーモアたっぷりに、わかりやすく解説」それと福澤先生の残された「半学半教」の精神をモットーに取り組みればと考えております。

若輩者である主宰でございますので、当然さまざなな面で諸先輩からのご指導もいただくことで、「FIFTY - FIFTY」の関係で楽しく切磋琢磨しあっていければということを願っています。

それには入門者に合った教材（ネタ）を厳選させていただきます。ネタ選びをあやまると大変むずかしくなり、いやになってしまいます。マジックのタネはつきることなく、その奥深さに魅力を感じていただくようネタを選び、頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひします。

覚えたマジックを神戸慶應倶楽部の月例会で披露し、皆様に楽しんでもらいましょう。今回開設した目的はそのためです。

第1回立ち上げ会を 2月18日(金) 18:30 から倶楽部ルームにて行ないます。

会費は材料費1,500円(2ネタ)程度。お弁当代は別途1,000円ご負担いただきます。

今後の活動計画は立ち上げ会にお集まりの皆さんとご相談の上決めていきたいと思ひます。

興味のある方、お申込み希望者は、事務局または世話人塚本までお問い合わせください。

## イーゼル会

今月の絵



井上 祥（昭56 法）

## PC 同好会

山上 高弘（昭52 経）

振り返れば、例会の開催が危ぶまれていた(?) 時期もありましたが、最近では会員も増え、毎月倶楽部ルームに集まって活動しています。

最近の活動の一つに、世話人の市川センセイ(?)による、会員所有のパソコンの改造があげられます。

メモリーの増量、ハードディスクの交換等、今までのパソコンが見違える程レベルアップして喜んでいる会員の方々がおられます。

私自身も先日、ノートパソコンの改造をしてもらいました。インターネットで情報検索をしている際、「ソフトのバージョンアップをして下さい」等の警告が出てソフトをインストールすることが出来ませんでした。

【市川センセイの診断】ハードディスク内にはCドライブとDドライブの二つの領域があり、一つの境界線によって分けているだけである。特殊なソフトを使用することでこの境界線を移動することが可能。Dドライブは通常あまり使用しないので空き領域は広い。この領域に境界線を持って

くることで、Cドライブの空き領域を大幅に広げることが出来る。

早速この処理をしてもらおうと、うそのようにCドライブの空き領域は広がり、その後は、ソフトのインストールもスムーズに行なうことが出来るようになり、パソコンの操作が以前にまして、数段スムーズになりました。

市川世話人によると、Cドライブの領域がいっぱいになって容量が足りなくなったと判断し、パソコンを買い換える人もいます。実にもったいないことですよとの話しです。

またDVDの機能を追加して、ヨン様が見れるようになったと喜んでいる方もおられます。

いつも市川世話人一人が汗だくで奮闘していますが、食事を取りながら、またビールを飲みながらのパソコン談義は時間のたつのを忘れさせます。

会員の皆さん、このような楽しいPC同好会に顔を出してみませんか。原則として毎月第3金曜日6時から開いています。お待ちしております。

## KKJC

### 理子ちゃんを聞く新年会 でスタート！

山崎 えみ (昭48文)

1月22日夜、芦屋のジャズライブハウス“Left Alone”で今年最初のKKJCの会があった。出演はもちろんいつものように“小川理子&K.O.P.Band”である。人気者の理子さんのステージとあって、KKJCのメンバー11人とその他ゲスト参加者で総勢30人もが集まり(人数があまりに多いので、世話人の近藤さんが参加者リストを作って下さった) Left Aloneの1階はKKJC貸切りのような感じであった。理子さんには熱心なファンが多くおられるのだが、我が神戸慶應倶楽部の堀女史も追っかけの一人と知り、理子さんの魅力の深さに改めて気づく。

さて、“Left Alone”特製の中華料理(JAZZライブで中華料理というのも面白い?)を頂き、飲み物を楽しんでいるうちにいよいよステージが始まった。

理子さんのピアノを弾きながらのボーカルと

バンドの素晴らしい演奏を2ステージに渡って堪能した。理子さんの歌の素晴らしさもさながら、今回はバンドの一人一人が自分の思い出にまつわる1曲を紹介し、演奏して下さいという趣向があり、各パートに集中してその音色を味わう楽しさもあった。



2ステージ目には、KKJCが誇る魅惑のジャズボーカリスト、**團裕子さん**がステージに上がって1曲歌い、日頃の練習の成果を披露してくれた。前回よりいっそう磨きがかかって今後が楽しみである。

そんなでこの日は2005年KKJCのスタートに相応しい素敵な集まりとなった。

今年もKKJCでいろいろな機会にJAZZを楽しめるので、JAZZのみならず音楽のお好きな方はぜひご参加下さい！

## 会員の輪

今月はお休みさせていただきます。

まだこのコーナーに登場されていない方、ご指名がなくても、進んで輪にお入りください。二重三重の輪でより強固な社中の絆を繋いでいきたいと思ひます。



## 今月の迷言(?)

『3K(感謝・感激・感動)を大切に!』

## ~~ 2 月度例会のご案内 ~~

日時：2 月 24 日（木）18：30 より  
倶楽部ルームにて開催

会費：2,000 円

マジック同好会の発足を記念しまして例会終了後希望者を三宮のマジックバーへご案内します。

目の前で何度行われても見抜けない“不思議で華麗なマジックの世界”を楽しみましょう。

## 新入会員紹介

### ~~ 事務局よりお願い ~~

住所・電話番号・メールアドレスの変更がある場合は、その都度必ず事務局にお知らせください。

メールアドレスを登録された方でメールマガジンが届かない方は、一度倶楽部あてにテストメールしてください。

例会等にご出席の会員さまはお食事の準備の都合がありますので、事前に事務局までお申し込みをお願いします。

平成 15 年度、16 年度の会費未納の方は至急お振込お願いいたします。

**FAX 番号が新設になっています。**

**078 - 393 - 0051**

**お間違いの無いようご注意ください。**

皆さまどしどし原稿をお寄せください。

「BRB」についてのご意見、ご感想もお聞かせください。

堀 友子  
八巻 晤郎

## ~~ 今後の行事予定 ~~

**3 月 24 日（木）3 月度例会 東天閣**

詳細および 4 月以降の予定につきましては、追ってお知らせいたしますので、BRB・メールマガジン等でご確認ください。



### お願い

神戸慶應倶楽部では、新潟地震・スマトラ津波被災地の義捐金箱を倶楽部ルームに設けています。同好会や例会にお集まりの方の暖かい援助の気持ちをいただきたいと思います。

10 年前を思い出し恩返しできればと、皆さまのご協力を切にお願いいたします。（幹事一同）

### 編集後記

○今が一年の中で最も寒が厳しい時期。豆まきが終われば春近し…。福は内、鬼も内…。平和に暮らせる手品のタネはないのでしょうか。課題の一つです。（ほ）  
マジックが加わり同好会がさらに充実してきました。同好会でワイワイガヤガヤ交流しながら趣味と実益を増やす機会を楽しんではいかがでしょうか。新しい同好会の設立も大いに歓迎です。（晤）